

2018(平成30)年は「成年」です。

特殊切手

平成三十年用

年賀切手



1シート2,600円
(52円×1種/全50枚)



1シート820円
(82円×1種/全10枚)



郵便料額 82円、寄附金 3円
1シート1,700円
(85円×1種/全20枚)

郵便料額 52円、寄附金 3円
1シート1,100円
(55円×1種/全20枚)

2017(平成29)年
11月1日(水)発売
販売期間: 2018(平成30)年1月5日(金)まで

切手の情報はコチラから「ほすくまSNS」実施中!



この印刷物は、発行される切手とは色及びデザイン等が異なる場合があります。

特殊切手 平成30年用年賀切手



注意: 52円郵便切手の押印については、62円以上となるように差額以上の額の切手を貼りつけたものに限りま。

郵便料金の改定により、通常はがきの料金は62円となりましたが、年賀はがき(私製はがきの表面に「年賀」の文字を明瞭に朱記したものを含みます。)については、12月15日から翌年1月7日の間に限り52円で差し出すことができます。私製はがきに年賀郵便使用切手を貼付して差し出す場合でも、「年賀」の表示がない場合や期間外に差し出す場合は、10円分の切手を貼り足していただく必要がありますのでご注意ください。

意匠: ①、③ 江戸趣味小玩具「笹かぶり犬」
②、④ とやま土人形「古代犬」
原画作者: ①、③ 貝淵 純子(切手デザイナー)
②、④ 丸山 智(切手デザイナー)

版式刷色: ①、② オフセット5色 ③、④ グラビア6色+凸版1色
制作秘話: 笹かぶり犬は、「犬」という字に「笹」の「竹かんむり」をかぶせると、「笑」という字に似ており、「子どもにはいつもここにこ笑顔で元気に育てほしい」という願いが込められています。色彩豊かな「古代犬」は、とやま土人形の代表的な作品です。